

ツキノワグマのフィールドサイン

岡山県内で見られるツキノワグマの痕跡には、次のようなものがあります。これらの痕跡を見かけたら、最寄りの市町村役場、県民局森林企画課・地域事務所地域森林課へご連絡ください。また次のことに注意してください。

- ・山に入るときは、鈴をならしたりラジオをつけるなど、音を出して人間の存在を知らせましょう。
- ・新しい糞や足跡があったときは、速やかに引き返しましょう。
- ・早朝や夕方の薄暗い時間帯はクマが盛んに行動します。特に注意を払いましょう。



クマ棚：クマが木に登って枝を折り、実を食べた跡です。栗やどんぐりは、皮を取って中身だけ食べます。



クマの爪痕：クマが木に登る際の爪跡です。爪の間隔は左図の足跡を参考にしてください。



クマの糞：形や大きさは人のものに似ています。クマは一度に同じものだけを大量に食べるため、たとえば中身が柿だけの糞、どんぐりだけの糞になります。

ツキノワグマ前足(成獣・原寸大)

- ・大きさは人間の手のひら大です。
- ・はっきりと爪の跡が残ります。
- ・前足と後足の足跡が重なることがあります。